



80005001

UP0014-1.0-IE7Y00036-008

HITACHI

日立小型無停電電源装置

E D E カード [GV-BU1EDE1N]

S N M P 対応 D F E カード

(SNMP: Simple Network Management Protocol)

オプション・インタフェースカード

取扱説明書

マニュアルはよく読み、手近なところに保管してください。

- ・操作を行う前に、安全上の指示を良く読み、十分理解してください。
- ・本マニュアルは常に参照できるように、手近な場所に保管してください。
- ・SNMPカード取り付けのUPSの操作は、UPS本体に添付の『取扱説明書』に加え、この『取扱説明書』も確認してください。

EMA0002591-J

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載したり、複写することは固くお断わりします。
- 本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- 本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いません。
なお、保証と責任については搭載無停電電源装置に添付される保証書裏面の「保証規定」をお読みください。

規制・対策などについて

□ 電波障害自主規制について

本製品は、クラス A 情報技術装置です。本製品を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

□ 輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明の場合は弊社担当営業にお問い合わせください。

なお、この装置に付属する周辺機器やブレインストールされているソフトウェアも同じ扱いになります。

□ 海外での使用について

本製品は日本国内専用です。国外などでは使用しないでください。

なお、他国には各々の国で必要となる法律、規格などが定められており、本製品では適合していません。

□ 製品の廃棄について

事業者が破棄する場合、装置を破棄するときには廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、（社）全国産業廃棄物連合会に用意されています。個人が破棄する場合、装置を破棄する場合は、お買い求め先にご相談いただくか、地方自治体の条例または規則に従ってください。

登録商標・商標について

Ethernet は、米国 Xerox 社の登録商標です。

Internet Explorer は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。

Microsoft は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。

Netscape Navigator は、米国及びその他の国における米国 Netscape Communications Corp.の登録商標です。

Windows は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。

著作権について

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

Copyright© Hitachi, Ltd. 2010. All rights reserved.



はじめに

このマニュアルは無停電電源装置に搭載する E D E カードの操作について記述しています。
 操作・作業を行う前には、このマニュアルをよく読み、書かれている指示や注意を十分に理解してください。
 このマニュアルは必要なときにすぐに参照できるよう、使いやすい場所に保管してください。

マニュアルの表記

□ マークについて

マニュアル内で使用しているマークの意味は次のとおりです。

 警告	これは、死亡または重大な傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。
 注意	これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。
通知	これは、人身傷害とは関係のない損害を引き起こすおそれのある場合に用います。
制限事項	人身の安全や装置の重大な損害と直接関係しない注意書きを示します。

□ 略称説明について

本取扱説明書では、下記の通り略称を使用しております

名 称	略 語
Ethernet	イーサネット, Ethernet
Personal Computer	PC
Management Information Base	MIB
Operating System	OS
Simple Network Management Protocol	SNMP
Uninterruptible Power Supply	UPS
パワーモニタH for Network	PMHN

お問い合わせ先

□ 納入時の欠品について

納入時には現地調整員にて納品物の確認を行います。

調整作業を伴わないときや現地調整員が伺わないときの欠品や納品内容にご不明な点などございましたら、担当営業までご連絡ください。

□ 日立ソリューションサポートセンタ

■ UPS サポートサービス

フリーダイヤル：サポートサービス契約の締結後、別途ご連絡いたします。




詳細は担当営業へお問い合わせください。

受付時間：8:00 ~ 19:00

(土・日・祝日・年末年始を除く)

安全にお取り扱いいただくために

安全に関する注意事項は、下に示す見出しによって表示されます。これは安全警告記号と「警告」、「注意」および「通知」という見出し語を組み合わせたものです。

	これは、安全警告記号です。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するために、このシンボルのあとに続く安全に関するメッセージにしたがってください。
 警告	これは、死亡または重大な傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。
 注意	これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。
通知	これは、人身傷害とは関係のない損害を引き起こすおそれのある場合に用います。



【表記例1】感電注意

この図記号は注意していただきたいことを示し、この中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。



【表記例2】分解禁止

この図記号は行ってはいけないことを示し、この中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。なお、この中に絵がないものは一般的な禁止事項を示します。



【表記例3】電源プラグをコンセントから抜け

この図記号は行っていただきたいことを示し、この中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。なお、この図記号は一般的に行っていただきたい事項を示します。

安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。

装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。

本製品に搭載または接続するオプションなど、ほかの製品に添付されているマニュアルも参照し、記載されている注意事項を必ず守ってください。

これを怠ると、人身上の傷害やシステムを含む財産の損害を引き起こすおそれがあります。

操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。

装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡いただくか保守員をお呼びください。

自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を超えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

安全にお取り扱いいただくために（続き）

一般的な安全上の注意事項

本製品の取り扱いにあたり次の注意事項を常に守ってください。



修理・改造・分解

自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけど、けがの原因となります。



梱包用ポリ袋

装置の梱包用エアークラップなどのポリ袋は、小さなお子様の手が届くところに置かないでください。かぶったりすると窒息するおそれがあります。

安全にお取り扱いいただくために（続き）

製品の損害を防ぐための注意



強い磁気の発生体

磁石やスピーカなどの強い磁気を発生するものを近づけないでください。装置の故障の原因となります。



接続端子への接触

コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしてショートさせないでください。発煙したり接触不良による故障の原因となります。



落下などによる衝撃

落下させたりぶつけるなど、過大な衝撃を与えないでください。変形や劣化が生じ、装置の故障の原因となります。

目 次

- 重要なお知らせ
 - 規制・対策などについて
 - 登録商標・商標について
 - 著作権について
- はじめに
 - マニュアル表記
 - お問い合わせ先
- 安全にお使いいただくために
 - 一般的な安全上の注意事項
 - 製品の損害を防ぐための注意

目次

- 1. 外形・仕様
 - 1.1 外形図
 - 1.2 寸法
 - 1.3 各部名称
 - 1.4 仕様
- 2. 概要
- 3. EDEカードの導入にあたり
- 4. EDEカードの取り付け・取り外し方法
 - 4.1 EDEカードの取り付け
 - 4.2 EDEカードの取り外し
- 5. 環境データの入力
- 6. EDEカードの使用方法

1. 外形・仕様

EDEカードの外形図，寸法，各部名称，仕様は以下のようになります。

1.1. 外形図

EDEカードの外形図を図1.1.1に示します。

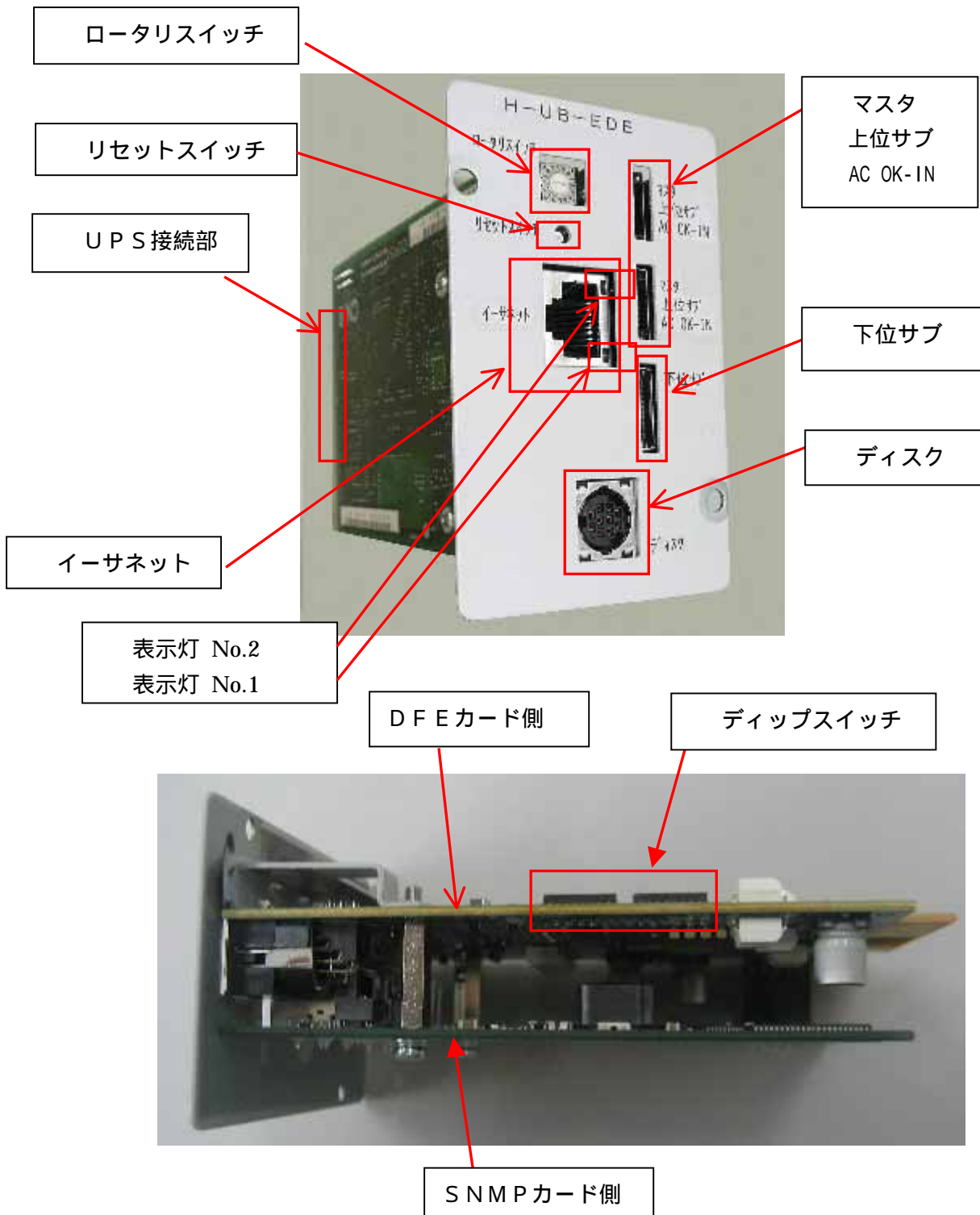


図1.1.1 EDEカードの外形図

1.2. 寸法

EDEカードの寸法を図1.2.1に示します。

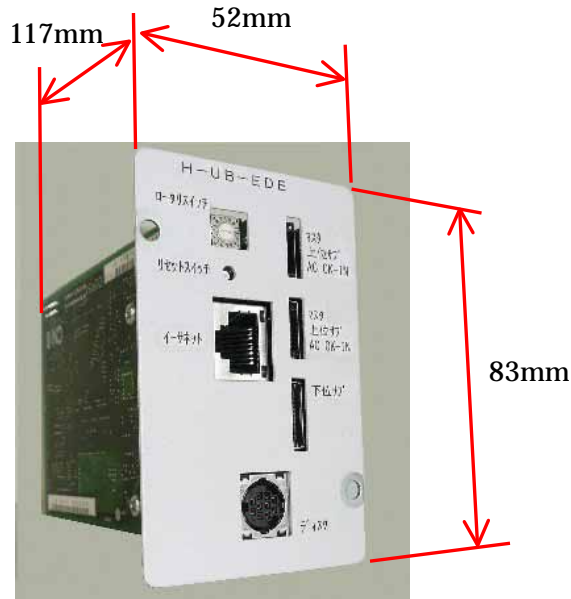


図1.2.1 EDEカードの寸法

1.3. 各部名称

各部名称とその機能を表1.3.1に示します。

表1.3.1 各部名称とその機能

名称	機能
ロータリスイッチ	SNMPカードの動作モードの切換を行います。
UPS接続部	UPSとの通信を行います。UPSから電源を入力します。
リセットスイッチ	SNMPカードのリセットを行います。
表示灯	SNMPカードの状態を示します。
イーサネット	サーバ、PCとの通信を行います。
ディップスイッチ	UPSとDFEカードの動作モードの切換を行います。
マスタ 上位サブ AC OK-IN	UPS - UPS間の接続 リモートアダプタとの接続 } コネクタです。
下位サブ	
ディスク	日立製ディスクレイ HITACHI_AMSとの接続コネクタ

1.4. 仕様

EDEカードの仕様を表1.4.1に示します。

表1.4.1 仕様

項目	仕様	コネクタ名称・形状
UPSとの通信	-	特殊
ネットワークとの通信	100BASE-TX 10BASE-T	イーサネット・モジュラージャック (RJ-45)
リモートアダプタとの通信	-	特殊
UPS - UPS間の通信	-	特殊
日立製ディスクレイ HITACHI_AMSとの通信	-	特殊
電源	DC5V	特殊

2. 概要

E D Eカード (S N M P対応 D F Eカード) は、日立中小型無停電電源装置 (U P S)、システム装置およびディスクアレイ等の周辺装置を含めたシステム全体の自動運転/停止や、停電時の自動シャットダウンを行う D F Eカードの機能に、S N M P (Simple Network Management Protocol) を用いてネットワークを監視する際に、日立中小型無停電電源装置 (U P S) を監視対象にするために必要な S N M Pカードの機能を付加したインタフェースカードです。

特徴

E D Eカードの特徴

- ・ D F Eカードの機能および S N M Pカードの機能が使用できます。
機能説明は同一であるため、本取扱説明書には記載していません。
D F Eカード (G V - B U 1 D F E N)、S N M Pカード (G V - B U 1 S N M P 1 N) の取扱説明書を参照してください。

参考

D F Eカードの特徴

- ・複数 U P S の運転/停止連携機能 (マスタ/サブ機能)
マスタ/サブ構成とすることにより、複数台の U P S が 1 台の U P S の様に運用することができます。
U P S 1 台で容量が足りない場合に有効な機能です。
- ・最大 2 台の日立ディスクアレイ HITACHI_AMS との連携機能
HITACHI_AMS をリモートモードで使用することにより、U P S から HITACHI_AMS の電源オン/オフが自動で行えます。
運転時は、U P S から初期化開始の通知を行い、HITACHI_AMS を起動することができます。
停止時は、U P S から HITACHI_AMS に計画停止開始の通知を行い、HITACHI_AMS が計画停止終了後、U P S は連携して停止することができます。
1 台の U P S で、最大 2 台の HITACHI_AMS を連携することができます。
- ・日立リモートアダプタとの連携機能
HITACHI_AMS 用リモートアダプタ (A - F 6 5 4 2 - V R 3 A [A C 監視用] , 距離延長時 A - F 6 5 4 2 - V R 3 H [ハブ用]) に接続できます。
リモートアダプタの信号により U P S の運転/停止が行えます。
1 台のリモートアダプタで最大 2 台の U P S が制御できます。
距離延長時のハブ用リモートアダプタ (A - F 6 5 4 2 - V R 3 H) は最大 6 台の U P S が制御できます。

S N M Pカードの特徴

- ・ S N M P 対応ルータ、サーバなどと同様に U P S を遠隔監視・管理できるようになります。
- ・ S N M P 対応機器を遠隔監視・管理するためには、S N M P マネージャ・ソフトウェアがあれば特別な監視・管理ソフトウェアが必要ありません。
- ・ S N M Pカードは、『 J P 1 / P o w e r M o n i t o r (日立 : 統合システム運用管理ソフト)』のリモート電源 (U P S) 連携に対応しています。

3. EDEカードの導入にあたり

EDEカードの導入にあたり必要なもの、およびネットワーク（LAN）接続については、DFEカード、SNMPカードの取扱説明書を参照してください。

4. EDEカードの取り付け・取り外し方法

EDEカードを取り付け・取り外しするときは、まずUPSを停止させます。UPSの取扱説明書を参照ください。

補足事項

SNMPカードの取り付け

SNMPカードの取り付けは保守員が行います。お買い求め先にご連絡いただくか保守員をお呼びください。

SNMPカードの取り外し、移設

SNMPカードを取り外しての運用、およびSNMPカードを移設しての運用は、原則として実施しないでください。実施される場合は、お買い求め先にご連絡いただくか保守員をお呼びください。

4.1. EDEカードの取り付け

必要工具

- (+)ドライバー（M3）
- ネジ等の小物入れ箱

オプションスロットの保護カバーを取り外してください。

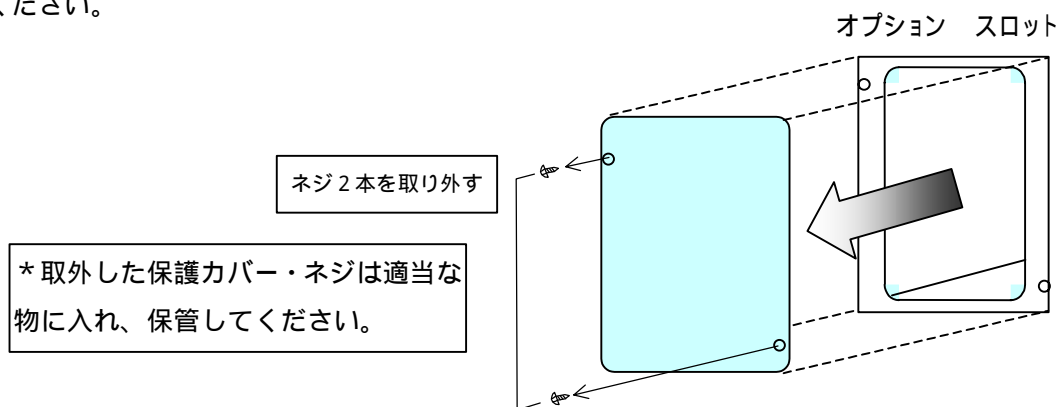


図4.1.1 オプションスロットの保護カバーの取り外し

EDEカードをオプションスロットに挿入しネジ(M3)で固定してください。
 必要に応じて、インタフェースケーブルを接続してください。
 インタフェースケーブルには無理な力がかからないようにしてください。

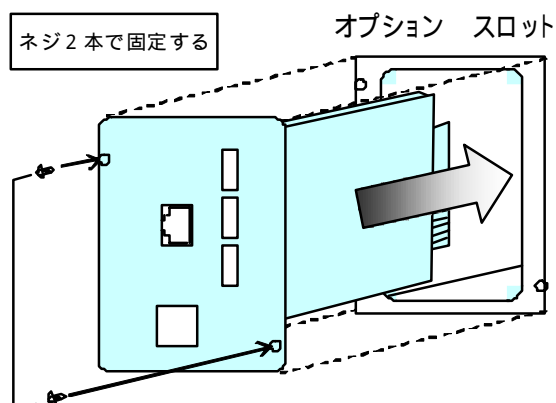


図4.1.2 EDEカードの挿入

補足事項

DFEカード側のディップスイッチの設定を行ってから取り付けてください。
 ディップスイッチの設定は、DFEカードの取扱説明書を参照してください。
 EDEカードを取り付けると、UPS側のシリアル信号は使用できなくなります。

4.2. EDEカードの取り外し

必要工具

(+)ドライバー(M3)
 ネジ等の小物入れ箱

インタフェースケーブルおよびツイストペアケーブルを外してください。
 EDEカードを固定しているネジ(M3:2本)を外してください。
 EDEカードをオプションスロットから引き抜いてください。

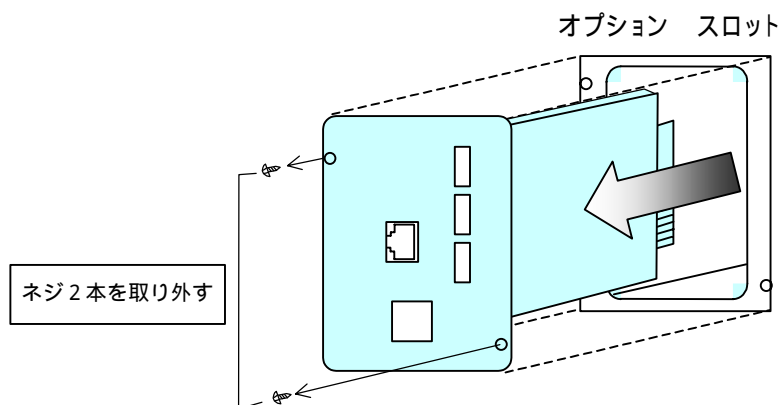


図4.2.1 EDEカードの取り外し

5. 環境データの入力

EDEカードへの動作環境データ(SNMPカード)の入力は、Telnetで書き込むか、Webブラウザから書き込みできます。

データの書き込み手順は、SNMPカードの取扱説明書を参照してください。

補足事項

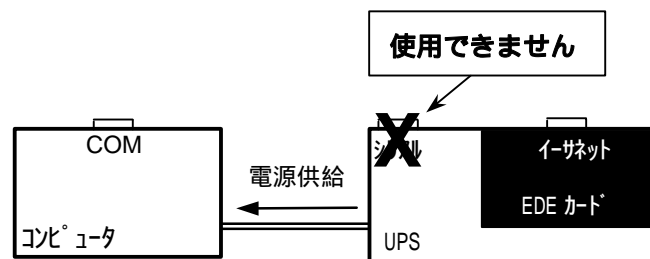
動作環境のデータを誤って設定すると、EDEカードが動作しなくなりますので注意してください。

6. EDEカードの使用方法

EDEカードは、DFEカードの機能およびSNMPカードの機能が使用できます。

DFEカードの機能の使用方法は、DFEカードの取扱説明書を参照してください。

SNMPカードの機能の使用方法は、SNMPカードの取扱説明書を参照してください。



補足事項

EDEカードを取り付けている場合、UPS本体のシリアルは使用できません。

E D E カード
取扱説明書

初版 2010年 10月

無断転載を禁止します。

株式会社 日立製作所
エンタープライズサーバ事業部

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

<http://www.hitachi.co.jp>

